

I-2 岡山県浅口郡寄島町立寄島小学校

(1) 〒714-0101 岡山県浅口郡寄島町16010番地

寄島町は、岡山県の南西部にあり、倉敷市の西隣に位置する。瀬戸内海に面し、気候が温暖で、快晴の日が多く、冬季にも降霜を見ることはまれである。

昔から漁業が盛んであったが、近年では、干拓事業が行われ、塩田跡地や干拓地を有効に活用した産業の発展が期待されている。

本校は、平成4年に東西の小学校が統合し、オープンスペースをもつ、新しい学校として干拓地に開校した。一町一校の小学校として、教育に対する町民の関心も高い。

現在の学級数及び教職員数を示せば、下記の通りである。

【学年別学級数】

	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	障害児	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	1	13
児童数	52	79	60	61	58	60	2	372

【教職員別人数】

校長	教頭	教諭	養護教諭	事務	栄養技師	司書	学校技術員	非常勤講師	合計
1	1	16	1	1	1	1	1	2	25

(3) 最近の研究動向

本校は、開校以来、オープンスペースを有効に活用する学習方法を研究するとともに、子ども一人一人の良いところを伸ばし、子ども達の求めに応えることができるようにティーム・ティーチングによる授業研究を進めてきた。

平成9年度からは、総合的な学習の時間の実践を行ってきた。とりわけ平成12・13年度には、文部科学省より学校におけるボランティア等活用実践研究の地域指定を受け、生活科・総合的な学習の時間にボランティア等の効果的な活用を図り、開かれた学校をつくることに重点を置き、

研究を進めてきた。その研究成果の一環として、別添のような総合的な学習の時間に向けた本校独自の「内容系列表」を作成した。

平成14年度は、「内容系列表」を基にしながら、その是非の検討も視野に入れながら生活科及び総合的な学習の時間の授業及び評価研究を行っている。



総合的な学習の時間の内容系列表（寄島町立寄島小学校）

コース	目標	内容	3・4年	5・6年
国際理解	<p>日本や世界の国々に関心をもち、それぞれの国の文化を理解し、どの国の人とも仲良く助け合い、共に生きていくことのできる資質や能力を育てる。</p>	<p>日本や世界の国々の文化や歴史などの特色に関心をもち、それぞれの国々の文化や歴史の理解を深めるとともに、それぞれのよさを尊重する。様々な国の人々と共生していく資質や能力を高める。外国語によるコミュニケーション能力を高める。</p>	<p>様々な国の人や文化に進んで親しむ。様々な国の文化や先人の偉業について知り、よさに気付く。様々な国の人々と共に活動することを通して、お互いのよさを見つめる。外国語に興味・関心をもち、歌や言葉に親しむ。</p>	<p>日本や世界の国々の様々な文化や歴史などの特色に関心をもち、視野を広げる。日本や世界の国々の文化や歴史について理解し、尊重する。いろいろな考えをもつ人々と積極的に交流し、仲良く助け合い、共に生きていこうとする。外国語による、簡単な日常会話に慣れ親しむ。</p>
情報	<p>多くの情報の中から必要な情報を収集・選択・整理し、自分の生活に生かすことのできる資質や能力及び責任ある情報を発信することのできる能力を育てる。</p>	<p>多くの情報の中から目的に応じて適切な情報を収集・選択・整理し、生活に生かすことができる。受け手の願い、状況等を踏まえ、責任ある情報の発信ができる。</p>	<p>課題意識をもって、必要な情報を収集・選択し、生活に役立てようとする。相手の気持ちを考えた情報の発信ができる。</p>	<p>多様な情報源を用いて、目的に応じた適切な情報を収集・選択・整理し、生活に生かすことができる。受け手の願いや状況、メディアの特性などを考慮し、責任ある情報の発信ができる。</p>
環境	<p>身近な自然と積極的ににかかわり、自然の豊かさや大切さを感じ、生活と環境とのかかわりについての理解を深め、自分のできる方法で環境を守ると共に、よりよい環境を創り、自然と共に存することのできる資質や能力を育てる。</p>	<p>地域の自然と積極的ににかかわり、自然の豊かさを実感する。環境問題と自分たちの生活とのかかわりについての認識を深め、自然との共存について考える。環境問題の解決やよりよい環境創造の方法について考え、自分のできる方法で実践しようとする。</p>	<p>様々な体験活動を通して、身近な自然の中にかげがえのない様々な事物・現象があることに気付き愛着をもつ。身近な環境問題について知り、それが自分たちの生活と深いかわりがあることに気付くとともに地域の人々も関心を抱いていることを知る。環境問題の解決や、よりよい環境創造を目指した地域における様々な人々の気持ちや機関の取り組みについて知り、自分でもできる方法を考え、試みてみる。</p>	<p>地域の自然の豊かさや大切さに気付く、地域の一人として重大な関心を抱くとともに、自然との共存について考える。環境問題の現状について、適切な科学的方法を用いて実践的にとらえるとともに、自分たちの生活とのかかわりについて考える。環境問題の解決や、よりよい環境創造を目指した取り組みが抱える構造的問題について認識を深め、その上で、自分たちの生き方について考え、日常実践に移すことができる。いろいろな人との交流を通して、日々の生活が人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに気付く、他者を思いやり大切にしようとする。</p>
福祉	<p>自分を含め、高齢者、障害者、年少者など、すべての人の存在の大切さを知り、幸せに暮らせる社会の実現に貢献しようとする主体的に助け合いに参加することのできる資質や能力を育てる。</p>	<p>身近な福祉問題についての認識を深め、自分たちの生活とのかかわりについて考える。自身近き高齢者、障害者など、さまざまな人々についての理解を深め、それぞれの役割や配慮や工夫があることに気付く。身近な福祉問題の解決のために、自分たちのできる活動を進んで実践しようとする。</p>	<p>高齢者、年少者、障害者など、さまざまな人々についての理解を深め、それぞれの役割や配慮や工夫があることに気付く。身近な福祉問題の解決のために、自分たちのできる活動を進んで実践しようとする。</p>	<p>福祉に関する社会的課題を捉え、自分たちの生活とのかかわりについて考える。福祉に対する認識を深める。福祉に関する社会的課題を捉え、自分たちの生活とのかかわりについて考える。福祉に対する認識を深める。福祉に関する社会的課題を捉え、自分たちの生活とのかかわりについて考える。福祉に対する認識を深める。</p>

	<p>生きていくことのすばらしさや<u>生命の尊厳</u>に気付け、<u>自分や他の生命を大切に</u>する心をもち、<u>身と心と健康に生きる</u>ことのできる<u>資質や能力</u>を育てる。</p>	<p>考え、主体的に助け合いに参加しようとする。</p>	<p>る。</p>	<p>たらよいか、また、そのために自分がどのよう<u>な助け合い</u>に参加すればよいかを<u>考え実践しようとする</u>。</p>
<p>生命・健康</p>	<p>ア 生命現象への理解をもとに、その不思議さや神秘さを実感し、<u>自他の生命を尊重</u>する。 イ 心身とともに健康で安全な生活についての認識を深め、<u>生活の中で実践しようとする</u>。</p>	<p>ア 動植物の生態や生育環境に関心を深め、<u>かわる中で生命の神秘さや大切さ</u>などを実感する。 イ 健康で安全な生活を送るために必要なこと^がらに気付き、よりよい習慣・態度を身に付けようとする。</p>	<p>ア 動植物の生態や生育環境に関心を深め、かわる中で生命の神秘さや大切さなどを実感する。 イ 健康で安全な生活を送るために必要なこと^がらに気付き、よりよい習慣・態度を身に付けようとする。</p>	<p>ア 生命誕生のメカニズムを理解することを通して、<u>自分の命が周りの人々との関わりの中で育まれてきた尊いものであること</u>を<u>実感</u>する。 イ 健康を維持増進していくために、<u>自分の普段の生活を見つめ直し、よりよい生活環境を創造しようとする</u>。</p>
<p>自己・進路</p>	<p>それぞれ<u>の職業の大切さ</u>や<u>労働の意義</u>について理解するとともに、<u>自己の適性</u>や<u>将来について</u>考え、<u>個性</u>や<u>豊かに、よりよく生きる</u>ことのできる<u>資質や能力</u>を育てる。</p>	<p>ア いろいろ<u>な職業と生活との関連</u>について知り、<u>それぞれの職業の大切さ</u>を理解する。 イ 働くことと<u>の苦労や工夫、喜びや</u>すばらしさを知り、<u>労働の意義</u>について考える。 ウ 自己の<u>適性</u>や<u>自分の将来について</u>考えるとともに、<u>今の生活を見つめ直す</u>。</p>	<p>ア 身近な人々の<u>仕事や働く姿</u>に触れ、<u>それら</u>が自分たちの<u>生活を支えていること</u>を知り、<u>いろいろな職業に関心をもつ</u>。 イ 家庭や学校、<u>地域での仕事</u>に触れ、<u>働くこと</u>の大切さに気付き、<u>自分の姿を見つめる</u>。 ウ 身近な人々の<u>様々な姿</u>から、<u>その人の職業や生き方</u>に関心をもち、<u>自分の姿を見つめる</u>。</p>	<p>ア 職業調べや<u>職場体験</u>を通して、<u>それぞれの職業の大切さ</u>を<u>実感</u>する。 イ 職場体験を通して、<u>働くこと</u>の<u>苦労や喜び</u>を<u>実感</u>し、<u>労働の意義</u>について考える。 ウ 自分らしさに<u>気付き</u>、<u>自己の適性</u>や<u>将来について</u>考え、<u>なりたいたい自分に向か</u>って、<u>適切かつ誠実に取り組もうとする</u>。</p>
<p>地 域</p>	<p><u>地域の生活や文化に積極</u>的にふれ、<u>地域を支える人</u>たちの<u>働きや活動</u>を知り、<u>地域の生活や文化</u>を守り、<u>受け継ぐと共に、新しい生活や文化を創造</u>していくことのできる<u>資質や能力</u>を育てる。</p>	<p>ア 地域の生活や文化に<u>積極的に</u>触れ親しみ、<u>地域への愛着</u>を深める。 イ 地域を支える人たちの<u>働きや活動</u>を知り、<u>その現状や問題点</u>について理解する。 ウ 地域の<u>構成員の一人</u>として、<u>地域の生活や文化</u>を守り、<u>受け継ぐと共に、新しい生活や文化</u>を創造しようとする。</p>	<p>ア 地域の生活や文化に<u>触れ親しみ</u>、<u>自分たち</u>の<u>地域の特色</u>に<u>気付き</u>、<u>地域への愛着</u>をもつ。 イ 地域を支える人たちと<u>交流</u>する中で、<u>その思いや願い</u>を知り、<u>地域の人たちの工夫や努力</u>を理解する。 ウ 自分たちも<u>地域の一人</u>であることに<u>気付き</u>、<u>地域に誇り</u>をもって<u>行動</u>することが出来る。</p>	<p>ア 地域の<u>伝統や歴史、政治、経済、産業の特色</u>に<u>気付き</u>関心をもつとともに、<u>地域社会への愛着</u>を深める。 イ 進んで<u>地域の様々な行事や活動</u>に参加をしたり、<u>地域を支えている人たちと交流</u>したりすることを通して、<u>地域の現状や抱えている問題</u>を理解する。 ウ 地域社会の<u>一員</u>として、<u>地域の抱えている問題</u>について理解した上で、<u>自分たちの地域の生活や文化</u>を守り、<u>より発展</u>させていくための<u>方法</u>を考え、<u>実践に移そうとする</u>。</p>